

自動お礼メールサービス利用申込書

申込年月日 年 月 日

(申込先) 有限会社新規開拓支援センター 宛

(申込者) 住 所

会社名

印

氏 名

別紙記載の「自動お礼メールサービス利用規約」に同意し、以下のサービスの利用申込をいたします。

1. 利用開始希望日 (※最短のご利用開始日は、弊社に申込書到着から4営業日後となります。)

年 月 日

2. 利用サービスのライセンス数 (※ご利用可能データ容量はライセンス数×500MB となります)

基本サービス	月額利用料 (1ライセンス)	ライセンス数
自動お礼メール ※月々名刺10枚まで	3,000円	
オプション	月額利用料 (1ライセンス)	ライセンス数
ヘルプデスクサービス	500円	
メールサーバーサービス	300円	
その他オプション		ライセンス数
名刺登録代行 (100枚) <small>※基本サービスに含まれる10枚を超える場合に お申込みください。</small>	5,000円	

- ・上記価格には消費税は含まれておりません。
- ・基本サービスの「自動お礼メール」には自動お礼メール(DB入力都度配信代行)及び月々名刺10枚でのDB(所定項目)入力を含みます。
- ・お支払い、契約は半年分の前払いとなります。
- ・ヘルプデスクサービスでは自動お礼メールの操作方法(例:一斉メール配信手順など)について対応致します。スマートフォンやタブレット、PCなど端末機器の使用方法は対応致しません。
- ・名刺登録代行オプションは前払い且つ都度請求となります。

3. 担当者連絡先

(1) 担当者名: _____

(2) 部署名: _____ (3) 役職: _____

(4) 住 所: (申込者と同一の場合は記入不要) _____

(5) 連絡先: TEL _____ Fax _____

e-mail _____

4. メール情報

(1) ご利用者様から新規開拓支援センターへ名刺情報を送信するメールアドレス: _____

(2) 「自動お礼メール」「一斉配信メール」で送信者名表示名: _____

(3) お礼メール送信元メールアドレス: _____

※(2)お礼メールを送信した際、受信者(お客様)の送信者欄に表示される送信者名のことを指します。

※(3)お礼メールを送信する際のメールアドレスのことを指します。よって現在ご利用のメールアドレスからお選びいただきご記入下さい。

5. コンテキスト名

Ecrea クラウドサービス利用時のアクセス URL の一部となります。

(例: <https://www.ecrea-cloud.com/es/abc/> 左の URL の赤文字部分がコンテキスト名です)

アルファベット小文字または数字の組み合わせで3~10文字でご記入下さい。※一文字目はアルファベット

第一希望: _____

第二希望: _____

自動お礼メールサービス内容

サービスの種類及び内容は以下のとおりとします。

1. 本サービスの内容

当社が開発・提供するソフトウェアを、インターネット回線を介して契約者が利用するサービス

2. 本サービス利用可能時間

24時間 365日ご利用可能。 ※但し、不定期に行う、メンテナンス・バージョンアップの際はご利用頂けません。

3. サポートサービス

当社がサポートサービスを提供する場合、サービス内容は以下のとおりとします。

(1) 内容と種類

- ① 本サービスの利用方法に関する質問への回答
- ② 障害復旧に関する質問への回答
- ③ 本サービスにおけるミドルウェアの更新版の適用
- ④ 最新バージョンのソフトウェアの適用

(2) サポート対応方法

e-mail、電話、FAXによるサポート対応

(3) サポート対応時間

平日（土日祝日及び当社休業日を除く）、10時から12時及び13時から17時30分

※本業務はシステム管理担当会社の株式会社エクレアラボが対応致します。

サポート連絡先（株式会社エクレアラボ） TEL：0120-954-616 メールアドレス：support@jido-orei.com

(4) サポート範囲外

ご利用のスマートフォン・タブレット、パソコンなどハード端末の操作方法やアプリの設定など自動お礼メール以外のご利用方法の対応は致しません。

4. セキュリティ

当社は本サービス用設備等に対して、以下の措置を講じた環境で本サービスを行なっております。

- (1) SSLによる通信の暗号化（GMOグローバルサイン株式会社発行のサーバー証明書）
- (2) ファイアウォールの設置によるインターネット環境での外部侵入者の妨害やアクセス防止
- (3) 24時間365日の有人監視体制でサーバー監視

5. データ管理

各アプリケーションのデータ保全策として、サーバーディスク装置にRAID5を採用し、ディスク障害によるデータの消失の防止とデータバックアップによる、サーバー装置自体の障害等によるデータ復旧の手段の確保を行います。

(1) バックアップ対象

データベースに格納されているアプリケーションデータのバックアップを行います。

(2) バックアップの方法

バックアップの周期は日次とし、毎日午前4時頃に取得します。バックアップ先は外部装置とします。

(3) バックアップデータの保持

バックアップデータの保持は7世代とします。